

## 海外仕入先案内



### オーシャンスプレー、 正栄食品工業と共にクランベリーの普及を目指す

近年パン、シリアルや製菓を始めとする様々な食品によく見られる様になったクランベリー。アメリカでは北米原産の三大フルーツに挙げられる伝統ある果実です。

特に近年、クランベリーは健康と美容をサポートするヘルシーフルーツとして新たな注目を浴び、クランベリー市場はアメリカを始め、ヨーロッパやアジアにおいても急成長を続けています。そのクランベリー市場を支えてきたのが、ボストン近郊に位置するオーシャンスプレー・クランベリー社。

オーシャンスプレーは1930年に3名のクランベリー生産者によって設立され、今では700以上のクランベリー生産農家が組織する農業協同組合。クランベリー果汁飲料とドライクランベリーの世界有数の生産者であり、ボトル果汁飲料の主軸ブランドに成長しました。年間25万トン以上のクランベリーを栽培し、様々なクランベリー製品へ製造加工しています。オーシャンスプレー社の原料開発グループ(ITG)はドライクランベリーやクランベリーパウダー等を始めとする幅広いクランベリー原料製品を取り揃え、その原料製品は世界50ヶ国で1,000種類以上の商品に使われています。

「クランベリーは日本ではストロベリーやブルーベリー程の馴染みがありませんが、その豊かな色彩や風味、健康面のメリットや幅広い用途への理解を広め、日常的に食されるフルーツになる事を目指します」とオーシャンスプレーのアジア・オセアニア担当のトニー・ガレフィー氏は語ります。

日本でもここ数年のクランベリー輸入量は毎年増加しています。今年、オーシャンスプレーは弊社と共にお得意先様向けのプレゼンやレシビ提案に注力し、クランベリーの特長を生かした商品開発サポート及びポジショニングの助言を通して、様々な食品分野での普及を図ります。



クランベリー収穫風景



収穫された実



ドライクランベリー